

平成 22 年 度
第37回 L P ガス保安に関する講演会
ご 案 内

主 催 日本 L P ガス協会
後 援 経 済 産 業 省
高圧ガス保安協会

開 催 要 旨

1951年、わが国に「高圧ガス取締法」が制定されてから60年という長い期間が経過しました。1996年には「規制緩和推進計画」の基本方針等に沿いつつ、高圧ガス保安レベルの維持、向上のため、各種規制の見直しを行いながら「高圧ガス保安法」と改称されました。

関係各位におかれましては、この自主保安型の法律に対応するため、自己責任を基本とした事故防止対策等に常日頃、鋭意努力されておられることと存じますが、幣協会としてもL Pガス製造事業者及び同消費者施設設置事業者等を対象とした恒例の保安講演会（本年度で37回）を下記により開催し、保安啓発を図り、将来に向けてL Pガス産業の益々の発展を期したい所存であります。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、多数ご参加頂きますようご案内申し上げます。

記

1. 対 象 者 L Pガス業界関係者（生産・輸入基地、充てん所、オートガススタンド及び工業用消費者等）
2. 日 時 東京会場 平成22年9月10日（金）13：00～16：30
大阪会場 平成22年9月17日（金）13：00～16：30
3. 会 場 東 京 日本消防会館 ニッショーホール
東京都港区虎ノ門2－9－16
T E L（03）3503－1486
大 阪 朝日生命ホール
大阪府中央区高麗橋4－2－16
T E L（06）6202－7788
4. 定 員 東京会場 700名予定、大阪会場 350名予定
（会場の都合により、両会場とも定員に達し次第締切らせていただきますので予めご了承下さい。）
5. 受 講 料 無 料
6. テキスト テキストは当日会場にて無償配布します。
7. 申込要領 別添同封の申込書に出席者名をご記入の上、東京会場、大阪会場とも9月7日（火）までに日本L Pガス協会までF A Xでお申し込み下さい。
受講は、FAXによる申し込みによって受付といたしますので、当方から連絡のない限り受付済みといたします。
8. 修 了 証 希望者には講習修了証を発行いたします。申込書にその旨ご記入下さい。
9. 問合せ先 日本L Pガス協会 技術グループ
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1－14－1

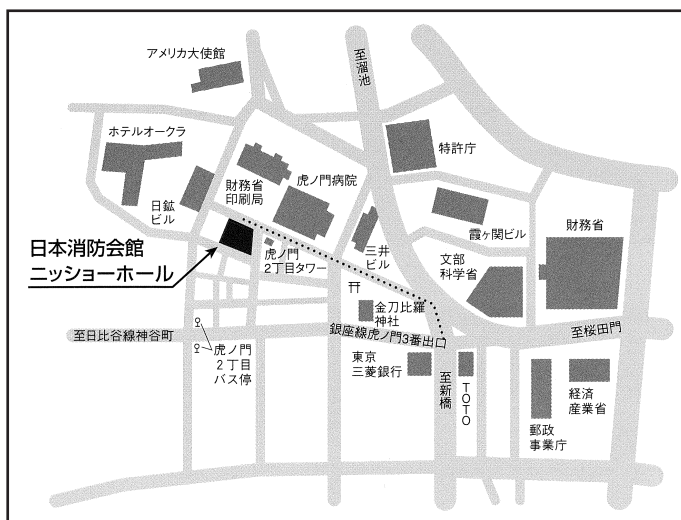
T E L 03－3503－5741 F A X 03－3580－7776

●講演内容及び時間

(東京会場 = 9月10日 (金)、大阪会場 = 9月17日 (金))

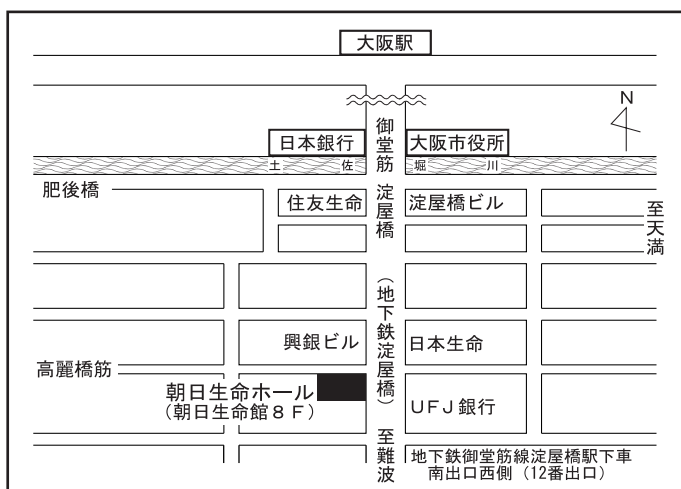
時 間	演 題	講 演 者	
		東 京 (9/10)	大 阪 (9/17)
13:00 ~13:10	開 会 挨 拶	日本LPガス協会 会長 古菌 雅英	
13:10 ~14:00	高圧ガス保安行政について	経済産業省 原子力安全・保安院	
14:00 ~14:10	休 憩		
14:10 ~15:10	職場の安全と防災	防災・危機管理アドバイザー 山村 武彦 氏	
15:10 ~15:20	休 憩		
15:20 ~16:20	製造事業所の 保安管理と基準改正動向	アストモスエネルギー(株) 企画本部技術主幹 萩原 一裕 氏	
16:20 ~16:30	閉 会 挨 拶	日本LPガス協会 専務理事 葉梨 益弘	日本LPガス協会 技術委員長 久内幸二郎

《東京会場》



1. 所在地 東京都港区虎ノ門 2-9-16
2. 連絡先 日本消防会館 ニッショーホール TEL (03) 3503-1486
3. 交通 東京メトロ・銀座線「虎ノ門」駅下車 3番出口徒歩5分
 東京メトロ・日比谷線／千代田線「霞ヶ関」駅下車 A4番出口徒歩10分
 東京メトロ・丸の内線「霞ヶ関」駅下車 徒歩15分
 都営地下鉄・三田線「内幸町」駅下車 4番出口徒歩15分
 東京メトロ・日比谷線「神谷町」駅下車 4番出口徒歩10分
 JR「新橋」駅下車／銀座線のりかえ「虎ノ門」駅下車

《大阪会場》



1. 所在地 大阪市中央区高麗橋 4-2-16
2. 連絡先 朝日生命ホール TEL (06) 6202-7788 (代表)
3. 交通 地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅下車 南出口西側 (12番出口)